

令和2年度 第7回原村総合計画審議会

- 1 日 時 令和2年11月16日(月) 14:00~15:21
- 2 場 所 役場3階 講堂
- 3 出席者 小平恒夫会長、野明晃副会長、半田裕委員、百瀬嘉徳委員、
北原貴穂委員、清水武義委員、永田せつ子委員、小林英夫委員、
宮坂早苗委員、小倉輝久委員、斎藤志穂委員
- 4 説明者 小池典正住民財務課長、清水英夫建設水道課長、三澤光晴子ども課長、
伊藤証生涯学習課長、三溝章原消防署長、五味武彦保健福祉課長
- 5 事務局 伊藤弘文総務課長、阿部祐子企画振興係長、小池祐貴企画振興係員
行田裕貴企画振興係員
- 6 欠席者 石川高明委員
- 7 議 事
- 野明副会長 定刻により会議を開会する。(14:00)
はじめに小平会長よりあいさつをお願いする。
- 小平会長 本日は総括審議をお願いしたい。
まず、前回での質疑に対する回答について説明をお願いする。
- 伊藤総務課長 前回審議会での質疑に対する回答等について企画振興係長から説明する。
阿部企画振興係長 (資料1、2により説明)
- 伊藤総務課長 用語の説明をそれぞれのページに記載したい。
- 宮坂委員 2-6-1について、女性の登用率は、国では管理職や審議会等によって設定が
違うのでそれぞれについて記載すべきではないか。
- 伊藤生涯学習課長 検討したい。
- 半田委員 2-1-7について、規範意識の低下を高揚に変更することだが、低下に
よって生じる問題もあるのでどちらかに限定することではないと考えるが
どうか。
- 伊藤生涯学習課長 文言を修正したい。
- 小平会長 なければ、総括審議に入る。
- 阿部企画振興係長 (資料3により説明)
- 小平会長 質問あるか。
- 半田委員 用語の説明は、巻末につくのか。
- 伊藤総務課長 それぞれのページに記載するため巻末にまとめる予定はない。
- 半田委員 今後の計画の管理と実行についてはどのようにしていくのか。
- 伊藤総務課長 計画の進行管理については、評価の仕方をどうしていくのか検討中である
が、評価シートを作成し、この審議会において評価をお願いすることを考
えている。
- 半田委員 評価期間もあわせて検討していただきたい。
- 伊藤総務課長 基本的には毎年度の評価を考えている。
- 小林委員 この計画を推進していく部署はどこになるのか。また、計画が実行されな

かった場合の責任の所在はどこになるのか。

- 伊藤総務課長 計画が実行されなかった場合の責任は、組織上で言えば村長になる。
- 小倉委員 予算編成に計画が反映されること、計画を実行するための組織の編成が必要であると考えるので、毎年度の評価の際は、予算編成や組織編成に反映できる時期に設定していただきたい。
- 伊藤総務課長 今年度、総合計画と予算編成を関連付ける取り組みをしている。今後は、計画と予算を関連付けていきたい。
また、評価の時期は8月から9月になると思われる。
- 斎藤委員 進行管理について、振り返りを行うことも職務であると考えるので、職員の意識改革を行い、PDCA サイクルを実行していただきたい。
- 伊藤総務課長 検証作業は大事なプロセスであると思う。以前は、検証作業の内容に職員の意識がついていかなかった。検証作業は、計画を進めるうえでの重点事項として捉えている。
- 小平会長 なければ今後のスケジュールについてお願いします。
- 阿部企画振興係長 (パブリックコメントの実施について資料4により説明)
- 小平会長 質問あるか。
- 小倉委員 パブリックコメントではどのくらいの意見が寄せられるのか。
- 伊藤総務課長 昨年度の地域創生総合戦略の際は、5名の方から寄せられている。
パブリックコメントの結果については、公表することとしている。
- 小倉委員 より多くの意見がいただけるよう、分野別に個別の組織・団体に向けた意見募集などをしてはどうか。
- 伊藤総務課長 今回、新型コロナウイルスの影響により住民参加によるワークショップが開催できなかった。パブリックコメントは住民のみなさんからご意見を頂戴する最後のチャンスと考える。分野ごとの意見募集等工夫を行いたい。
また、関係団体への意見を求めることについても、庁内で検討して意見を集約していきたい。
- 半田委員 パブリックコメントは利害関係のある人についても、意見を聴取してはどうか。
- 伊藤総務課長 パブリックコメントの実施に係る指針には、「意見等を提出できる者は、…村内に住所を有する者、村内に事務所又は事務所を有する個人及び法人その他の団体、村内の事務所又は事務所に勤務する者、村内の学校に在学する者、村内に別荘等を有する者、…前項の規定にかかわらず、特別な事由のあるものについては、あらかじめ実施機関が意見等の提出者の範囲について定めることができるものとする。」とある。
どこまでの範囲にするか再検討したい。
- 斎藤委員 パブリックコメントを実施する際は、計画の存在自体を知らない方や関係団体等へ十分周知していただきたい。
個人情報公表されない旨もより周知していただきたい。
- 伊藤総務課長 各種委員会や関係団体への呼びかけを大事にしたい。

個人情報については、もう少し丁寧に記述したい。

宮坂委員 策定後、概要版の全戸配布を考えているか。

伊藤総務課長 概要版を作成し、配布したいと考えている。

小平会長 なければ、その他についてお願いします。

阿部企画振興係長 次回は、1月25日、27日、29日のいずれかの午後からとしたい。

伊藤総務課長 パブリックコメントの結果については、次回までにお示ししたい。

答申については、審議会後に答申をするか、後日会長と副会長で答申をするか。

小平会長 会長と副会長が答申するというだけでよいか。

(異議なし)

野明副会長 以上で、閉会とする。(15:21)